

# 三農発「観光・スマート農業」推進プロジェクト事業

青森県立三本木農業高等学校

近年、海外の教育旅行団から本県での学校交流活動の要望が増加する中、「生産と観光の両方を担う農業」の新しい仕組みづくりや人財育成が求められる時代が到来することを見据えて事業を推進します。具体的には、農業高校生との交流を中心とした海外の教育旅行を受け入れる「観光農業」やドローンなどの最先端技術を農業に導入し生産効率を上げる「スマート農業」などに生徒が主体となって取り組みます。

※人は青森県にとっての「財(たから)」であることを基本的な考え方としており、「人材」を「人財」と表記しています。

## 1 連携協議会の設立

「観光農業」「スマート農業」の実現に向けてのアドバイスや事業終了後も地域全体で継続した取組が図られる体制整備のため、地元農業関係者や関係機関等との連携により、地元農家・企業等へ成果を還元し、教育的で持続的な取組につなげます。

## 2 農業体験を通じた高校生「交流」プロジェクト

連携協議会を踏まえ、PR活動、海外での調査活動、交流・体験型海外教育旅行団の受入モデル開発に向けた取組を実施することで、生徒と地元農家や農業関係者との連携・協働による若い世代の人財育成や県内定着、就農意識の高揚を図ります。

また、教育旅行団の受入モデル開発・実践では、三本木農業高校における高校生同士の交流や農業体験のほか、十和田西高校との連携により高校生目線による地元の自然の魅力等を巡るプランも提案します。

## 3 三農スマート農業プロジェクト

「スマート農業」に資するシステムの構築や普及に向けた取組を実施することで、地元農業の省力化を推進するとともに、将来、地域農業を牽引する人財育成を目指します。

具体的には、ドローンを用いた地元農産物(ナガイモ、ゴボウ、ニンニク等)の生育・病害虫管理に係る実践研究を行います。また、スマート農業の普及活動として、県内農業高校生や地元農家との合同講習会も実施します。



☎ 学校教育課 高等学校指導グループ TEL.017-734-9883

## 平成31年度(令和元年度)

# 「全国学力・学習状況調査」・「県学習状況調査」の結果について

平成31年度(令和元年度)に実施された「全国学力・学習状況調査」と「県学習状況調査」の結果と分析の概要をお知らせします。県教育委員会では、市町村教育委員会と連携し、各学校が行う「確かな学力」の向上のための取組を支援します。

### 文部科学省「全国学力・学習状況調査」

平成31年4月18日(木)実施

小学校第6学年は、国語及び算数の2教科、中学校第3学年は、国語、数学及び英語の3教科で調査を実施しました。今年度は初めて中学校で英語が実施されるとともに、知識や技能を問う問題と知識や技能を活用する力を問う問題が一体的に問われる調査が行われました。さらに学習意欲や学習方法等について、児童生徒や学校に尋ねる質問紙調査も行われました。

今回の調査結果から、本県の小学校第6学年児童及び中学校第3学年生徒の学力は、全ての教科で平均正答率が全国平均を上回るか、同程度であり、おおむね良好な状況でした。



### 県教育委員会「県学習状況調査」

令和元年8月28日(水)実施

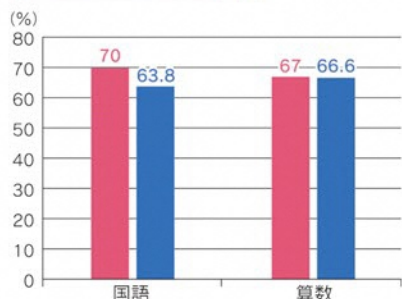
小学校第5学年は、国語・社会・算数・理科の4教科、中学校第2学年は、国語・社会・数学・理科・英語の5教科で調査を実施しました。本県児童生徒の課題として、知識や技能等を活用する力が挙げられていることから、「活用に関する問題」を全問題数の半数程度出題しました。



今回の調査結果から、本県の小学校第5学年児童、中学校第2学年生徒の学力は、教科や内容によって成果や課題はあるものの、おおむね良好な状況でした。

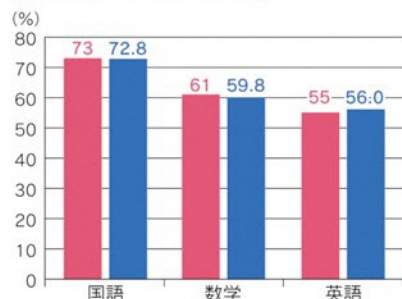
#### 小学校第6学年

■青森県  
■全国



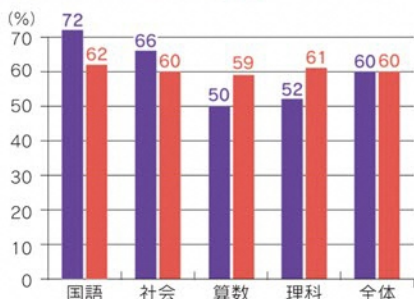
#### 中学校第3学年

■青森県  
■全国



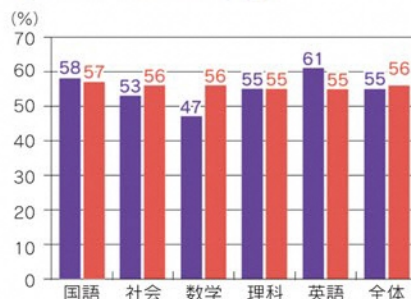
#### 小学校第5学年

■実際の正答率  
■目標とする正答率



#### 中学校第2学年

■実際の正答率  
■目標とする正答率



家庭学習への取組については、県教育委員会HPで『青森県小・中学生の学ぶ意欲を高めるために』と検索してみてください。

☎ 学校教育課 小中学校指導グループ TEL.017-734-9895